

平成 25 年度

1 2 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※諫早市総合計画の政策施策体系にもとづき整理したもの。

【】書きは、政策施策体系の「基本目標」、◎印は「まちづくりの羅針盤」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

学校施設耐震補強・老朽改修事業 1

【活力ある産業づくり】

◎魅力ある農林水産業

加工業務用農産物産地支援事業《新規》 2

学校施設耐震補強・老朽改修事業

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

耐震補強が必要とされる学校施設について、緊急性の高い施設から、順次、耐震補強工事を実施し、学校施設の耐震化を図るとともに、老朽化した施設の改修を実施し、児童生徒と地域住民の安全確保等を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成17年度～
- 《 事業内容 》 I s 値（構造耐震指標）0.7未満の校舎及び屋内運動場について、耐震補強及び老朽改修を計画的に推進しており、事業の早期完了を目指して、実施設計未了である全ての小中学校（13校）について設計業務を実施する。

事業費

6月補正事業費	97,000千円
12月補正事業費	18,000千円
（財源内訳）一般財源	18,000千円
H26債務負担行為	92,000千円

年度別事業内容

24年度以前	25年度		26年度以降
	6月補正	12月補正	
・耐震補強・老朽改修工事（校舎） 小野小 ほか12校（屋内運動場） 小野小 ほか23校（プール整備） 北諫早中 ※24年度繰越分含む	・耐震補強・老朽改修工事实施設計（校舎） 北諫早小、真崎小、上山小、飯盛西小、喜々津小、森山中、小長井中	・耐震補強・老朽改修工事实施設計（校舎） 北諫早小、有喜小、本野小、真崎小、西諫早小、大草小、森山西小、長里小、小長井小、小野中、長田中、飯盛中、高来中	・耐震補強・老朽改修工事

事業実施による効果

学校施設の耐震化の実施と、老朽化した施設の改修により、児童生徒及び地域住民の安全・安心を確保し、より安全性の高い良好な教育環境が整備できる。

事業担当課

教育委員会 教育総務課

（12款－2項－2目－学校施設整備事業）

加工業務用農産物産地支援事業 《新規》

総合計画の位置付け

【活力ある産業づくり】 ◎魅力ある農林水産業

これまでの経緯及び目的

近年のライフスタイルの変化により、外食・中食の機会が増加していることに伴い、野菜需要の多くは加工業務用となっている。その一方で、安全・安心な国産野菜を求める動きも強く、長崎県産の需要も高まっていることから、今回、加工業務用野菜の栽培の取組を一層推進するために支援を行い、農家所得の向上及び安定した農業経営の実現を図る。

事業概要

- 《事業主体》 諫早たまねぎ集落営農組合 ほか4組合
《事業期間》 平成25年度
《事業内容》 加工業務用野菜の作付に対する定額補助（30千円/10a）
対象面積：1,815a
実施要件：①長崎・県央地域加工業務用産地育成協議会が策定した産地育成プログラムの中で指定された作物の作付を行うこと
②平成27年度までの3か年の間に、事業主体となる集落営農組織が規模拡大を行うこと

事業費

12月補正事業費	5,445千円
(財源内訳) 県支出金	5,445千円

年度別事業内容

25年度	
12月補正	
・たまねぎ	750a
・キャベツ	700a
・ほうれんそう	245a
・きぬさやえんどう	120a

事業実施による効果

市況に左右されにくい加工業務用野菜の栽培を推進することにより、農家所得の安定が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-2目-園芸振興事業)